

多肥栽培と桑収量に関する調査

須崎千歳・矢島酉司

最近桑園能率を向上するため多肥栽培が唱えられているので、当農場としての資料を得るため前年に引き続き本調査を行った。

試験方法

使用桑品種……………一の瀬及び鼠返

肥料名及び施用量…丸桑を対照区反当150 Kg, 多肥区300 Kgを春期に行い、全面散布した。

調査……春期には全株刈を行い、月日・条重・全芽重を調査した。これを秋期に摘葉し全葉重を調べ、年2回収穫とした。

調査結果

調査結果は第1表及び第2表の通りであった。

第1表 品種一の瀬における収量調査

	春 蚕 期 収 量						秋蚕期摘葉収量	
	多 肥 区			対 照 区			多肥区	対照区
	全 重	条 重	全芽重	全 重	条 重	全芽重	葉 重	葉 重
	2.525	0.955	1.370	3.720	1.610	2.110	1.700	1.125
	2.740	0.970	1.770	3.630	1.430	2.200	1.350	1.515
	3.740	1.510	2.230	2.790	1.120	1.670	1.960	1.090
	2.290	0.850	1.440	3.855	1.710	2.145	1.590	1.300
	2.100	0.790	1.310	2.150	0.975	1.175	0.585	0.780
	4.410	1.710	2.700	3.050	1.350	1.700	1.470	1.225
	3.770	1.550	2.220	2.600	1.055	1.545	1.230	1.010
	2.450	0.890	1.560	1.970	0.780	1.190	1.265	0.510
	4.715	1.910	2.805	2.085	0.900	1.185	1.055	1.320
	2.400	0.920	1.480	2.230	0.990	1.270	1.010	1.660
合 計	30.940	12.055	18.885	28.110	11.920	16.190	13.215	11.525
平 均	3.094	1.206	1.889	2.811	1.192	1.619	1.321	1.152
反当換算	3341	1302	2040	3035	1287	1748	1427	1244

反当株数1080株

第2表 品種鼠返における収量調査

	春 蚕 期 収 量						秋蚕期摘桑収量	
	対 照 区			多 肥 区			多肥区	対照区
	全 重	条 重	全芽重	全 重	条 重	全芽重	葉 重	葉 重
	2.500	1.025	1.475	2.315	1.060	1.235	0.960	0.735
	3.510	1.545	1.965	2.800	1.315	1.485	0.745	0.960
	2.710	1.150	1.560	2.765	1.370	1.395	1.030	0.890
	2.700	1.200	1.500	4.830	2.405	2.425	0.920	0.800
	2.470	1.400	1.070	1.275	0.550	0.725	1.260	0.195
	1.870	0.740	1.130	2.540	1.180	1.360	1.050	1.175
	6.640	3.150	3.490	2.620	1.225	1.395	0.915	0.640
	3.385	1.525	1.860	2.860	1.380	1.480	1.000	0.810
	2.380	0.970	1.410	2.900	1.140	1.760	0.590	0.700
	4.365	1.980	2.385	2.260	1.120	1.140	0.955	0.715
合 計	32.530	14.685	17.845	27.165	12.765	14.400	9.425	7.620
平 均	3.253	1.468	1.784	2.716	1.277	1.440	0.942	7.620
反当換算	3903	1761	2140	3259	1531	1728	1130	914

反当株数1200株

すなわち多肥区は対照区よりも両品種において、春蚕期・秋蚕期とも約2割の増収が明らかである。